

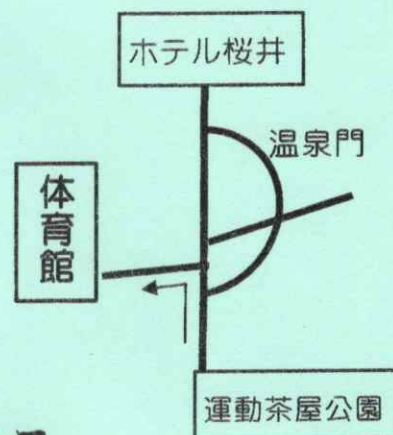
2026 年「ともに生きる会」 定期総会のお知らせ

2026 年 8 月 1 日(土) 午後 1 時開始

会場:草津町総合体育館 多目的ルーム

(草津町草津 461-1461)

この時に「菊池事件再審請求署名」を
お持ちください
参加出来ない方は 7 月 25 日までに
事務局大川まで送付ください



総会後「講演会」を開催します

お話する人 八木 絹 さん

テーマ「ハンセン病差別の歴史を旅する

～韓国のハンセン病療養所国立小島病院を訪ねて～」

八木絹さんの紹介

新潟県生まれ。立命館大学法学部卒業。月刊総合雑誌編集部員、新聞記者を経て、フリーライター&エディター。

現在、自費出版・編集工房〈戸倉書院〉代表。

著書に『ハンセン病差別の歴史を旅する～「救済」への問いかけ』(2025 年)。ハンセン病問題関連書籍として、徳田靖之編『ハンセン病療養所のこれから～将来構想・永続化を「自分ごと」として』、徳田靖之著『感染症と差別』(2022 年)の編集担当、江連恭弘・佐久間建監修『13 歳から考えるハンセン病問題―差別のない社会をつくる』(2023 年)のライターをつとめる(いずれも かもがわ出版)。

ハンセン病市民学会会員。日本ジャーナリスト会議会員。

予告

国賠訴訟勝訴 25 周年企画

「新・あつい壁」の上映会を開催

日程:2026 年 10 月 24 日(土)

会場:前橋勤労福祉センター

第 1・第 2 会議室

午前、午後 2 回上映予定

※参加費等 詳細未定

お知り合いの事務局員にお尋ねください

映画解説 ハンセン病の実態と、今も消えぬハンセン病差別を真摯な眼差しで見つめた作品。75 年前に起きた「菊池事件」と現在を巧みに構成することで、過去の歴史と、今も変わらぬハンセン病への差別が浮かび上がる展開が秀逸だ。'69 年に「あつい壁」で監督デビューを果たした中山節夫監督がその後、40 年間温め続けてきた構想を基に映画化。2007 年劇場公開作品。